



AMAMI MAP



なつかしき風景に、
心いやされる

天見地域まちづくり協議会
2015年3月発行

時はうつり、歳月がながれても
純真な人情と清楚な自然はかわらず。
わがふるさと天見。
いにしえから語り継がれる地域の魅力を
もつと伝え、もつと愛着がもてる
そんなまちづくりを目指して。

めずらしい形のカフェ&自転車の基地。メンテナンスもOK 河内長野駅から徒歩6分
レンタサイクル1day 1,000yen
アクトワイズ
ACT WITH BICYCLE and PIZZA
河内長野市本町5-10 メルペーユ1階 A号
☎ 0721-69-5370
10:00~22:00 (L.O.21:30) 水定休
www.facebook.com/actwith.jp

四季折々の郷土料理と温泉を、日帰りでもおたのしみいただけます 要予約

ご宿泊 15:00~翌日10:00 / 日帰りプラン11:30~22:00 [チェックイン最終19:00]
あまみ温泉 南天苑
河内長野市天見158 天見駅徒歩すぐ
☎ 0721-68-8081(代)
<http://www.e-oyu.com>



下天見エリア

12 松明屋

空海が松明を照らして高野山へと向かう道中、この家で休憩。朝食のものなしを受け、お礼にチマキの製法を教えた。別れに松明の燃え残りを軒端の地上に突き立て出立。その後その松明が芽を出して、大木になったといわれている。



13 南天苑

(国の登録有形文化財)

東京駅を設計した辰野片岡設計事務所により堺市大浜公園に建てられた建物を、昭和10年に移築。昭和初期の和風近代建築の特色を残している。



14 出合ノ辻

南北朝時代の古戦場跡(安満見の合戦)。楠木正成軍と鎌倉幕府軍がここで出会い、激しい戦いが繰り広げられたといわれる歴史スポット。



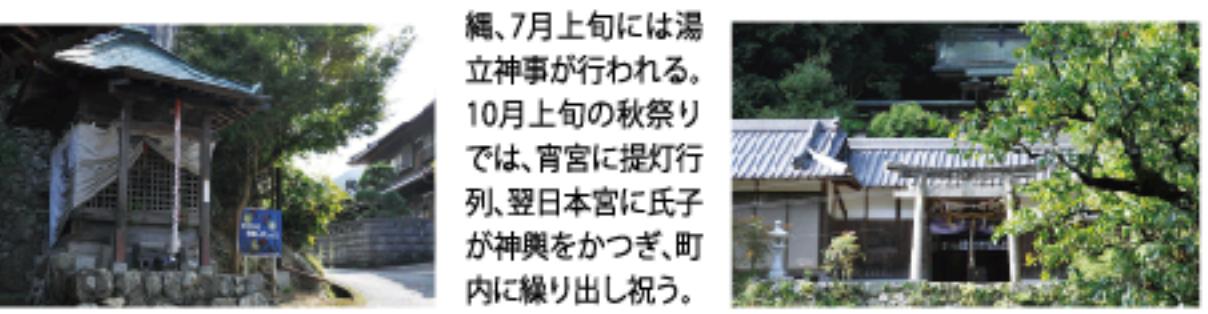
16 八幡神社(流谷八幡神社)

石清水八幡宮の別宮で、同社の御神体を勧請し、祭神は応神天皇、神功皇后、神武天皇御母(玉依姫命)。1月上旬には勧請掛絆、7月上旬には湯立神事が行われる。

10月上旬の秋祭りでは、宵宮に提灯行列、翌日本宮に氏子が神輿をかつぎ、町内に練り出し祝う。

15 地蔵堂

数少ない北向き地蔵で、河内國第24番靈場。8月下旬に地蔵盆を行っている。



上天見エリア

17 安明寺

真言宗御室派地蔵寺末寺。本尊は大日如来、阿弥陀不動明王と弘法大師像が祀られており、本堂内に安置されている。十数体の木彫りの仏像もあり。

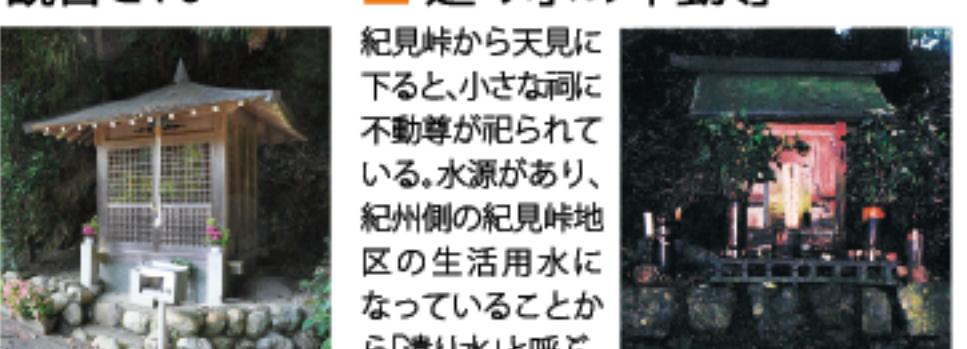


18 蟹井神社

祭神は神武天皇、応神天皇、神功皇后。神社の秋祭りは10月上旬に、宵宮は提灯行列、湯立て神事、翌日本宮は氏子たちが神輿を練り出し祝う。

20 遣り水の不動尊

古くより地元の守り仏として祀られている。お堂の中には、観世音菩薩と地蔵菩薩の2像が安置されている。



流谷エリア

21 薬師堂 22 十三仏

流谷の奥にある薬師堂。ここは昔の月輪寺というお寺の跡であるといふ。その中に十三仏碑がある。十三仏碑とは、初七日から三十三回忌まで13回の追善供養行事に、各々あてられた仏や菩薩の称である。初七日の不動明王から、三十三回忌の虚空蔵菩薩までの仏や菩薩の称である。また、十三仏碑に刻まれた戒名の中に、カタカナが見られることから、キリシタンの洗礼名ではないかといわれも。



23 流谷金剛童子 (葛城第十六經塚)

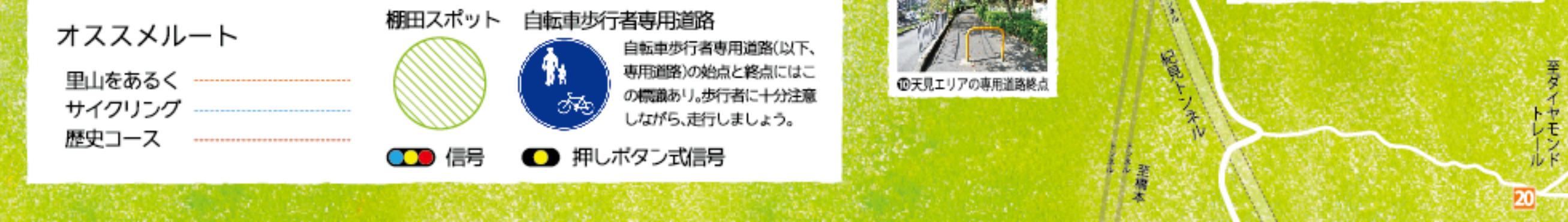
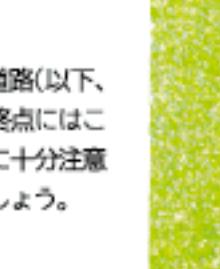
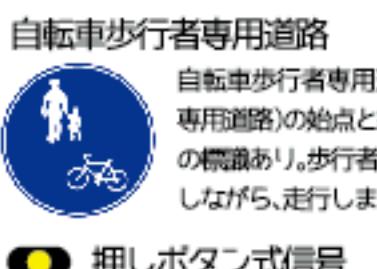
岩湧寺より山の山腹を行く道に古記あるごとく、所々川中に不動尊と、大の石にシメを引き祭る。役行者の御勤請にして、十六泉として尊崇し奉る。

24 観音堂

8月下旬、観音さんのお祭りを近所の人々が集まり、お供え物をしてみんなで祀る。

オススメルート

里山をあるく
サイクリング
歴史コース



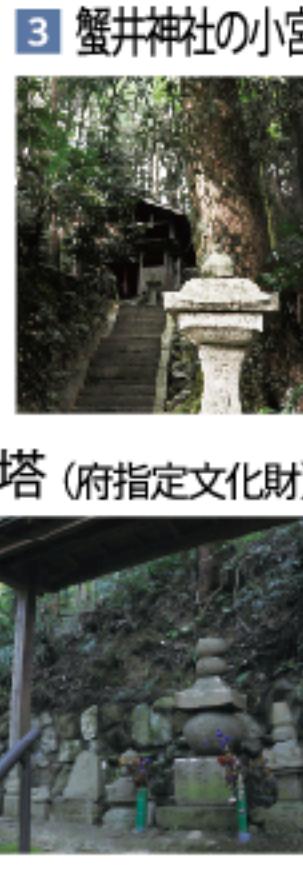
下岩瀬エリア

1 奉建塔2基と地蔵尊5体



2 ソタ峰越

「ソタ峰越」と呼ばれる観心寺と岩瀬を結ぶ道。近世には一丁ごとに道標地蔵があったといわれ、現代では2体確認されている。



4 薬師寺

本尊は薬師如来。南北朝時代には観心寺末寺だった。8月8日薬師寺奉りを催し、年1回の本堂開帳(薬師如来・大日如来・釈迦如来・不動明王・毘沙門天)。



上岩瀬エリア

6 御所の辻の地蔵尊

ある皇族の姫が道中にこの付近でお休みになり、突然姿を消したまま見つかず、菩提を弔うためにお堂を建てて地蔵尊をお祀りした。また、後村上天皇が吉野の賀名生から天野山金剛寺へお移りの時、一泊されたことから「御所の辻」と呼ぶように。屋根の瓦や線香立てに菊の紋章がある。辻の道標には「右からう」の方向を示している。地蔵尊は立地蔵で、8月24日に地蔵盆が行われている。



7 塞の神

境界守護の神として、集落の入口にあり、外部から別の邪霊が侵入するなどを防ぐ神。また夫婦和合の神=猿田彦神とされている。



清水エリア

9 清水井

一説によると弘法大使加持水として、近在の信者はもとより、諸国の旅人もこの井戸水をいただいた。現在は、国道371号線の側壁に形を残す。



10 清水神社

菅原神社(天神社)が祀られていたといわれる。明治時代に三日市赤坂上乃山神社に合祀されていたが、現在は清水神社として祀られている。この場所に日輪寺という寺もあったが、明治5年頃に廃寺し、第九番小学校として使われた。のちに地元の子どもたちが通う清水小学校となったが、天見小学校との合併により、閉校となった。



11 地蔵寺

九華山地蔵寺と号し、清水エリアの西南部にあるお寺。元禄4年(1691)蓮体和尚が中興開山した。本尊延命地蔵菩薩、弘法大師像、四天王像(仏師運長作)、愛染明王などの仏像が安置されている。本来の山号は「玉井山」といい、享保2年(1717)に来山された本多伊予守忠統公により「九華山」と改名された。またホトトギスが軒近くまで訪れる景勝の地である。秋は紅葉がとても美しい。

